近代の誘惑――日本画の実践

静岡県立美術館
Shizuoka Prefectural Museum of Art
つながる、次へ

2023年2月18日[土]
3月26日[日]

小さい子どものためのガイド

6つめのへや　この絵を見つけよう！

秋野不矩「ガンガー（ガンジス河）」（あきのふく「がんがー（がんじすがわ）」）より　静岡県立美術館蔵

屏風や掛軸ではなく、額に入った絵だね。

近づいて見てみよう。 ? 右下に何かいるよ？

遠くから見てみよう。 ? 何をかいているのかな？

インドにあるとても大きな川、ガンジス川をかいた絵です。
右下にいたのは、ガンジス川に住むカワイルカなんだって。

? 黄色いところは川の水だよ。白やグレーのところは、何をかいているのかな？

? ななめの線があるのが見えるかな？

? これは何だろう？

雲より高いところから見た景色なんだ！
本当にそんなところから見たのかな。想ぞうしてかいたのかな。

たくさん絵を見てくれて、ありがとう！
また美じゅつ館に遊びに来てね。

1つめのへや　この絵を見つけよう！

右の絵　神武天皇となかまたちが、山の中で道にまよってしまいました。
すると、ヤタガラスという鳥があらわれて、道を教えてくれました。

! ヤタガラスを見つけよう！　ヒント：絵の中のみんなが見ている方向に注目！

左の絵　スサノオノミコトという神様が、かい物ヤマタノオロチをやっつけるところ。
絵のまん中でにらみ合っているね。どっちの顔も、こわい！

この絵は、屏風という形をしています。
ジグザグにおり曲げて、立てて使うものです。この絵のように、2つセットにして1組になるものが多いです。
おり曲げることで、スサノオノミコトとヤマタノオロチは向き合うことになるね。平らなときよりも、にらみ合いのはく力が出ているよ。

鈴木松年「神武天皇・素盞嗚尊図屏風」（すずきしょうねん「じんむてんのう　すさのおのみことずびょうぶ」）より　個人蔵

2つめのへや　この絵を見つけよう！

これは掛軸という形。

掛軸は、何本かまとめて1組の作品にする場合もあります。

? この絵は、いくつで1組になっているかな？

! 数えてみよう！

! 今月の絵を見つけてみよう！

? 何がかかれているかな？

! 自分のたん生日の絵を見つけよう！

渡辺省亭「十二ヶ月花鳥図」より二月、三月（わたなべせいてい「じゅうにかげつかちょうず」よりにがつ、さんがつ）より　個人蔵

3つめのへや　この絵を見つけよう！

横山大観「群青富士」（よこやまたいかん「ぐんじょうふじ」）より　静岡県立美術館蔵

富士山だね。

? どこから見たのかな？

? 富士山がこういうふうに見えたこと、ある？

どこかから見た富士山ではないみたい。

「雲の上に飛び出すくらい大きくて、くっきりした形ときれいな色をしているな。」

そういう、自分のイメージの中の、すてきな富士山を絵にしたのかもしれないね。

4つめのへや　この絵を見つけよう！

これも屏風だね。

風がふいているよ。

? どっちに向かって、ふいているかな？

右の絵を見てみよう。あれ、消えちゃってる？

? どうして、こんなふうにかいたんだろう？

山元春挙「松図」（やまもとしゅんきょ「まつず」）より　個人蔵

5つめのへや　この絵を見つけよう！

松岡映丘「今昔ものがたり伊勢図」（まつおかえいきゅう「こんじゃくものがたりいせず」）より　静岡県立美術館蔵

? 人は何人いるかな？

昔々の物語を絵にかいています。

この物語の中で、

とくに大事な人物が2人います。

① このお屋しきに住んでいる伊勢という人。
和歌の名人です。

② 伊勢に、「和歌を作ってください」とおねがいに来た
藤原伊衡という人。

? どの人が伊勢で、どの人が藤原伊衡か、分かるかな？

ヒント：伊勢は、作った和歌を紙に書こうとしているよ。
藤原伊衡はお客さまなので、お屋しきの人にもてなされています。

和歌
日本でむかしから
作られている31文
字のみじかい詩